



株式会社メニコン

2020年3月期 第1四半期決算説明資料

証券コード : 7780



決算のポイント

- 2020年3月期 第1四半期連結業績
 - 売上高:前年同期比 4.9%伸長 (増収)
 - 営業利益:前年同期比 46.3%伸長 (増益)

- 2020年3月期 通期連結業績予想
 - 期初予想から修正なし
 - 1 DAY中心に売上の伸長を計画 (増収)
 - 効率的な使用による販管費率低下を計画 (増益)

2020年3月期 第1四半期連結業績サマリー

	2019/3期 第1四半期	2020/3期		2020/3期 期初予想	百万円
		第1四半期	前年伸長率		
売上高	19,643	20,613	4.9%	85,083	
売上原価	9,227	9,460	2.5%	39,883	
(原価率)	47.0%	45.9%	(△1.1pt)	46.9%	
売上総利益	10,416	11,152	7.1%	45,199	
販売費及び一般管理費	9,143	9,290	1.6%	38,696	
(売上高販管费率)	46.5%	45.1%	(△1.4pt)	45.5%	
営業利益	1,272	1,862	46.3%	6,502	
(売上高営業利益率)	6.5%	9.0%	(+2.5pt)	7.6%	
経常利益	1,247	1,893	51.7%	6,488	
親会社株主に帰属する四半期純利益	766	1,242	62.1%	4,091	
1株当たり四半期純利益(円)	21.79円	35.25円	---	116.08円	

連結売上高

206億円

前年同期比 +9.6億円
(+4.9%)

①メルスプラン売上

+6.1億円

②コンタクトレンズ・ケア商品売上

+3.0億円

その他

+0.5億円

主な理由

- ①メルスプラン会員数と顧客単価の伸長
- ②1 DAYの拡販及び中国のオルソケラトロジーレンズ・ケアの伸長

連結営業利益

18億円

前年同期比 +5.9億円
(+46.3%)

売上総利益
+7.3億円

販管費
△1.4億円

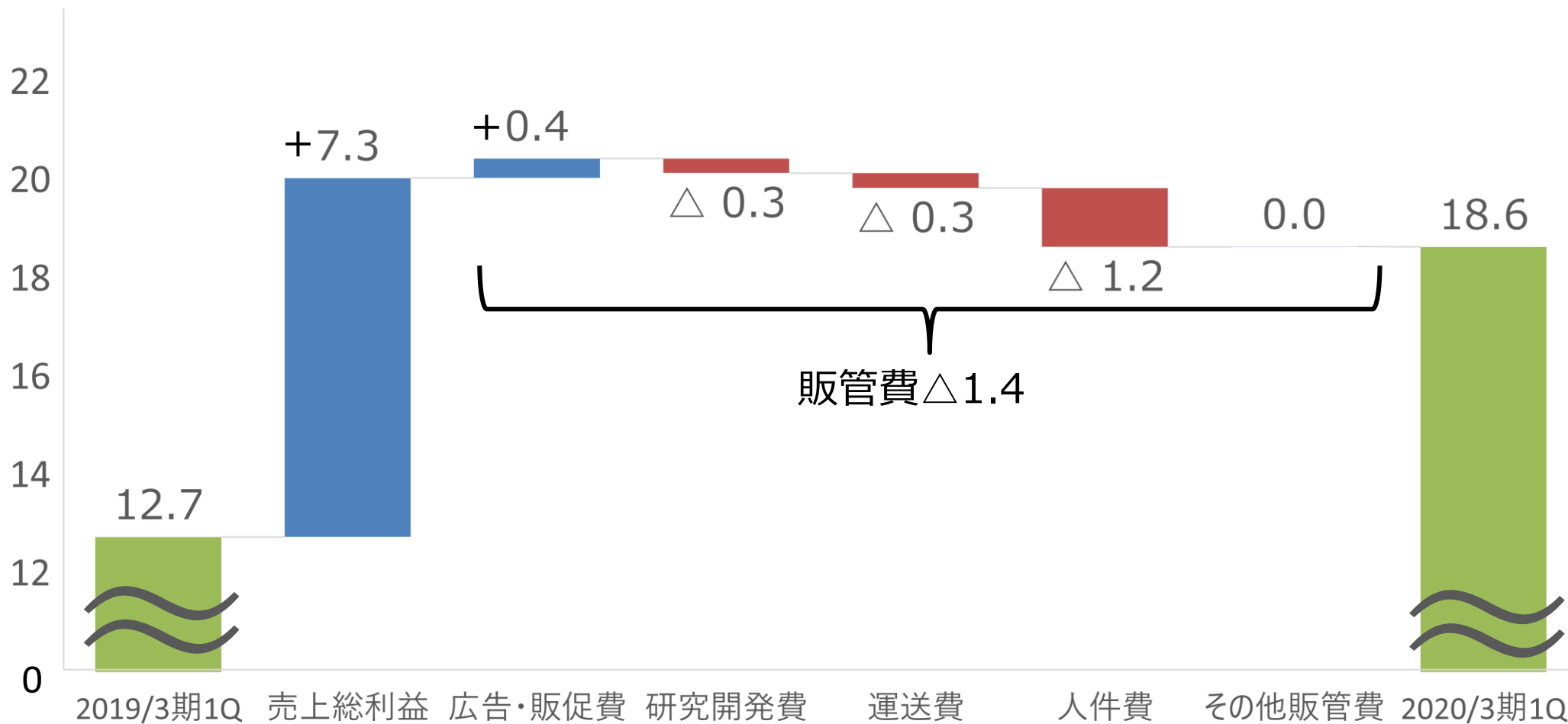
主な理由

売上高増加に伴う売上総利益の増加 (増加率 +7.1%)
販管費増加の抑制 (増加率 +1.6%)

連結営業利益分析

✓ 販管費を効率的に使用

億円



売上高の内訳①

報告セグメント別等

百万円

		2019/3期 第1四半期	2020/3期	
			第1四半期	前年同期比
連 結 売 上 高		19,643	20,613	4.9%
報 告 セグメント別	コンタクトレンズ 関 連 事 業	19,304	20,225	4.8%
	そ の 他	339	388	14.3%
製 品 及 び サ ー ビ ス 別	コンタクトレンズ ・ ケ ア 商 品	9,244	9,548	3.3%
	メルスプラン	9,939	10,549	6.1%
	そ の 他	459	515	12.1%

※「その他」に新規事業を含んでいます。

製品及びサービス別 コンタクトレンズ・ケア商品

95億円

前年同期比 + 3 億円
(+3.3%)

①1DAY

+1.5億円 (+16%)

②その他

+1.5億円

理由

- ① 1 DAY販売が堅調
- ②国内 2 WEEK、中国のオルソケラトロジーレンズ・ケアの伸長

105億円

前年同期比 + 6 億円
(+6.1%)

① 1 DAY

+ 5 億円 (+16%)

② 2 WEEK

+ 1 億円 (+4%)

理由

- ① 1 DAYが堅調
- ② 2 WEEKメニコンプレミオシリーズが堅調

売上高の内訳②

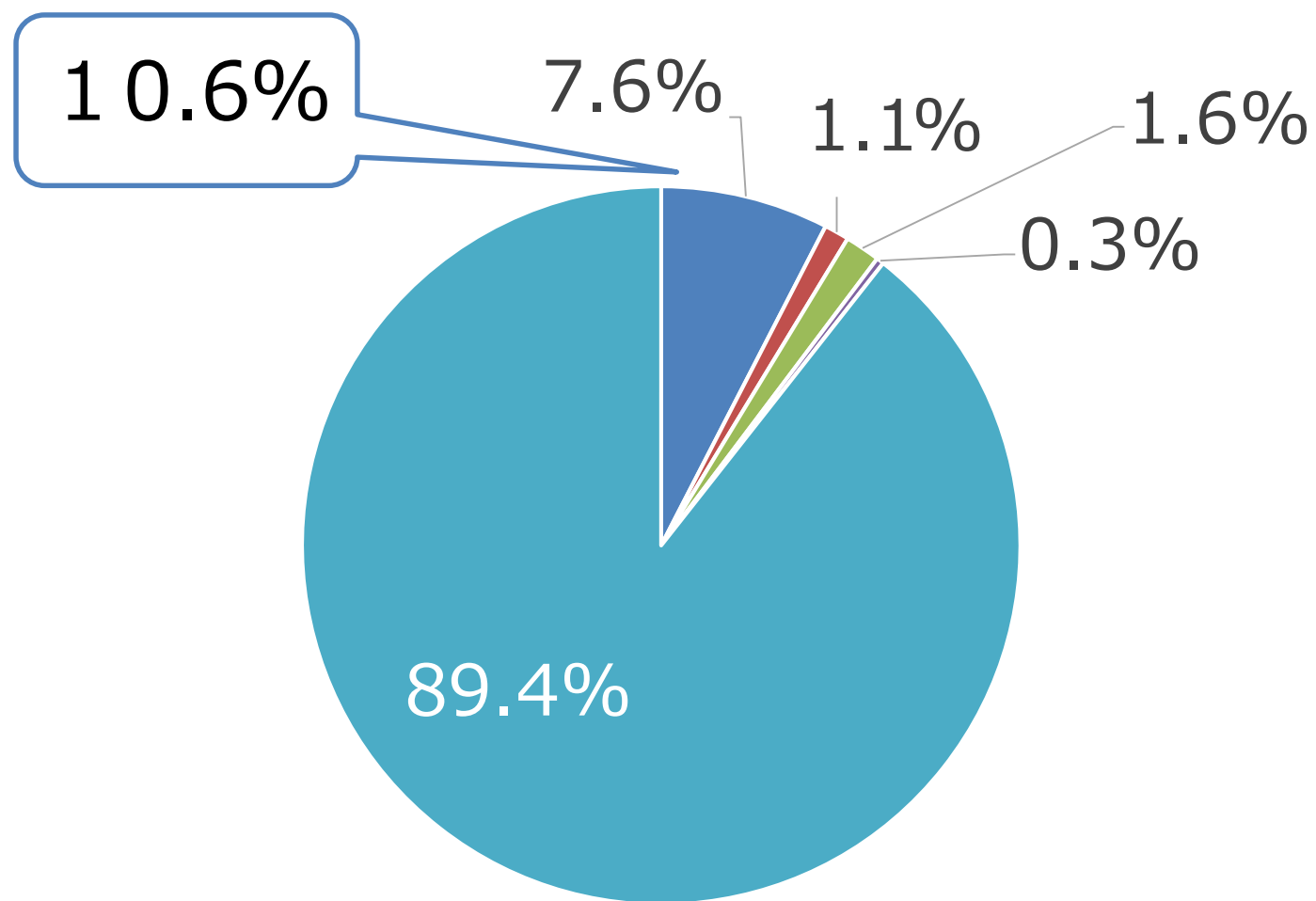
地域別

百万円

		2019/3期 第1四半期	2020/3期	
			第1四半期	前期比
連	結 売 上 高	19,643	20,613	+4.9%
	国 内 売 上 高	17,428	18,427	+5.7%
	海 外 売 上 高	2,215	2,186	△1.3%
	欧 州	1,590	1,560	△1.9%
	北 米	277	230	△17.0%
	ア ジ ア	270	326	+20.4%
	そ の 他	75	68	△9.9%

※「その他」にオセアニア等を含んでいます。

海外売上高比率



■ 欧州 ■ 北米 ■ アジア ■ その他 ■ 国内売上高

海外売上高

2,186百万円

前年同期比 $\Delta 29$ 百万円
($\Delta 1.3\%$)

①欧州

 $\Delta 29$ 百万円 ($\Delta 1.9\%$)

②北米

 $\Delta 47$ 百万円 ($\Delta 17.0\%$)

③アジア

+55百万円 (+20.4%)

理由

- ①欧州：為替の影響（現地通貨ベースでは伸長）
- ②北米：販売促進活動を継続中
- ③アジア：オルソケラトロジーレンズ及びケア用品が堅調

連結業績予想

単位：百万円

	2019/3期 実績		2020/3期 1Q		2020/3期 予想	進捗率
売上高	80,898		20,613		85,083	24.2%
(原価率)	47.1%		45.9%		46.9%	---
売上総利益	42,768	⇒	11,152	⇒	45,199	24.7%
営業利益	5,571		1,862		6,502	28.6%
(売上高営業利益率)	6.9%		9.0%		7.6%	---
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	3,576		1,242		4,091	30.4%

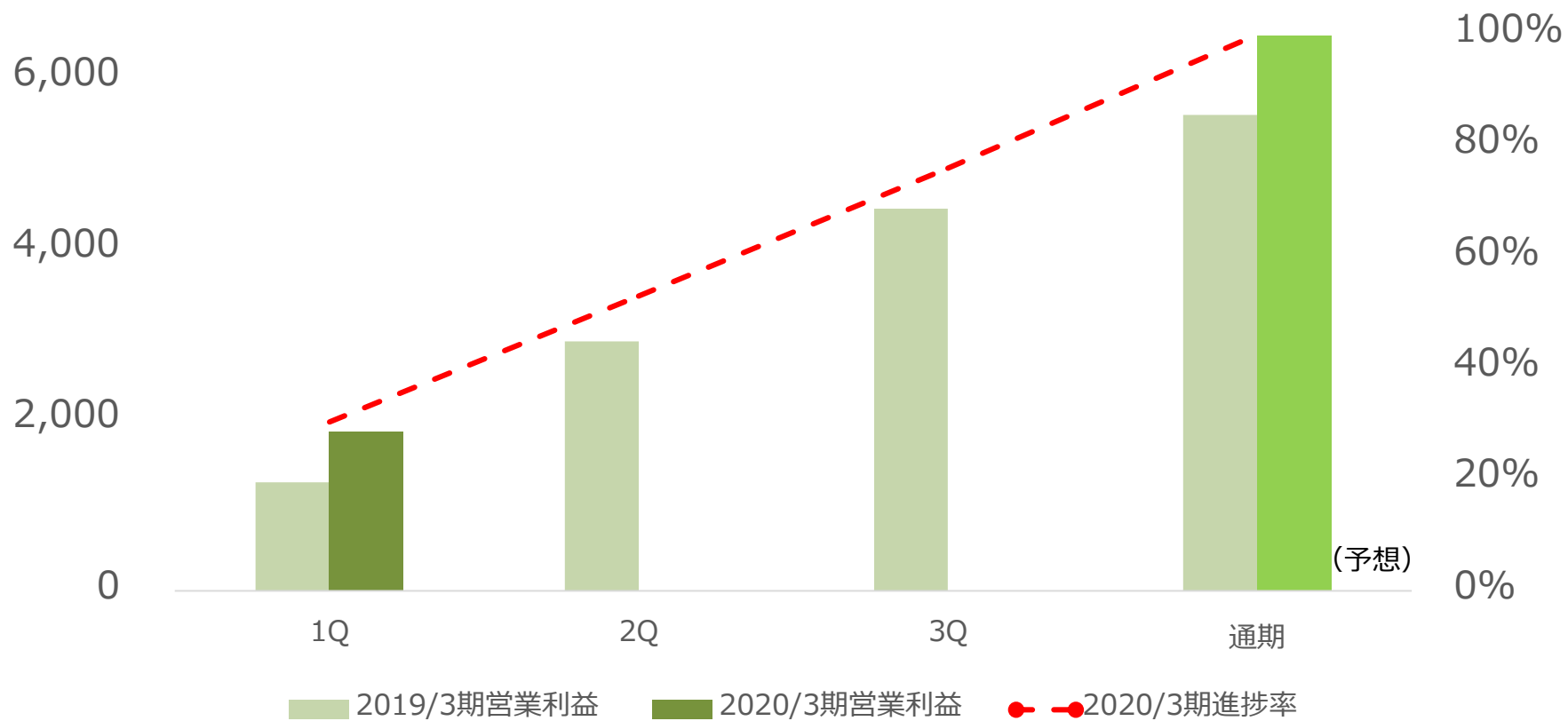
売上高、段階利益ともに2020年3月期予想に対して堅調に推移

連結業績予想

✓ 進捗率は堅調

営業利益（百万円）

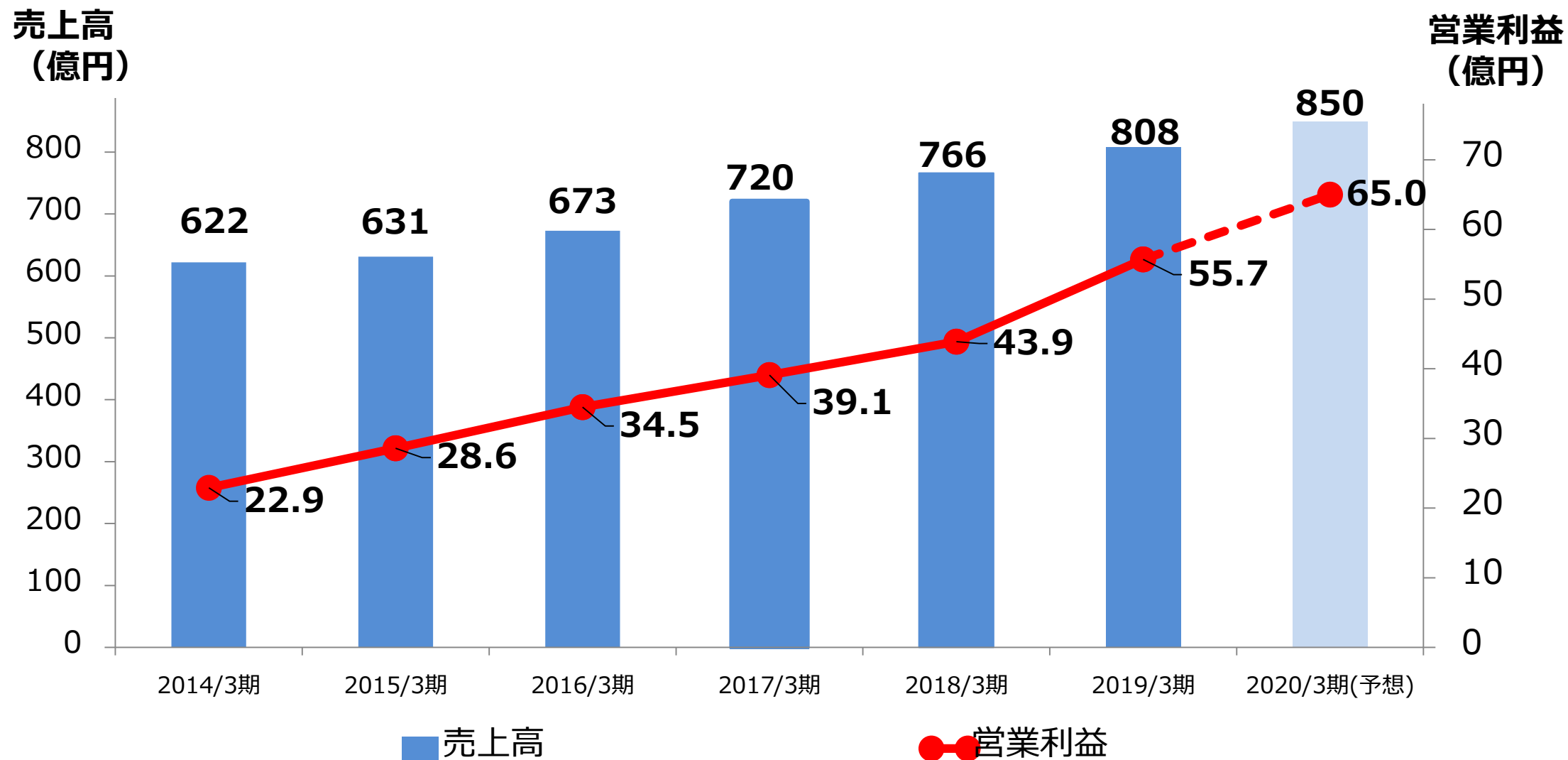
進捗率



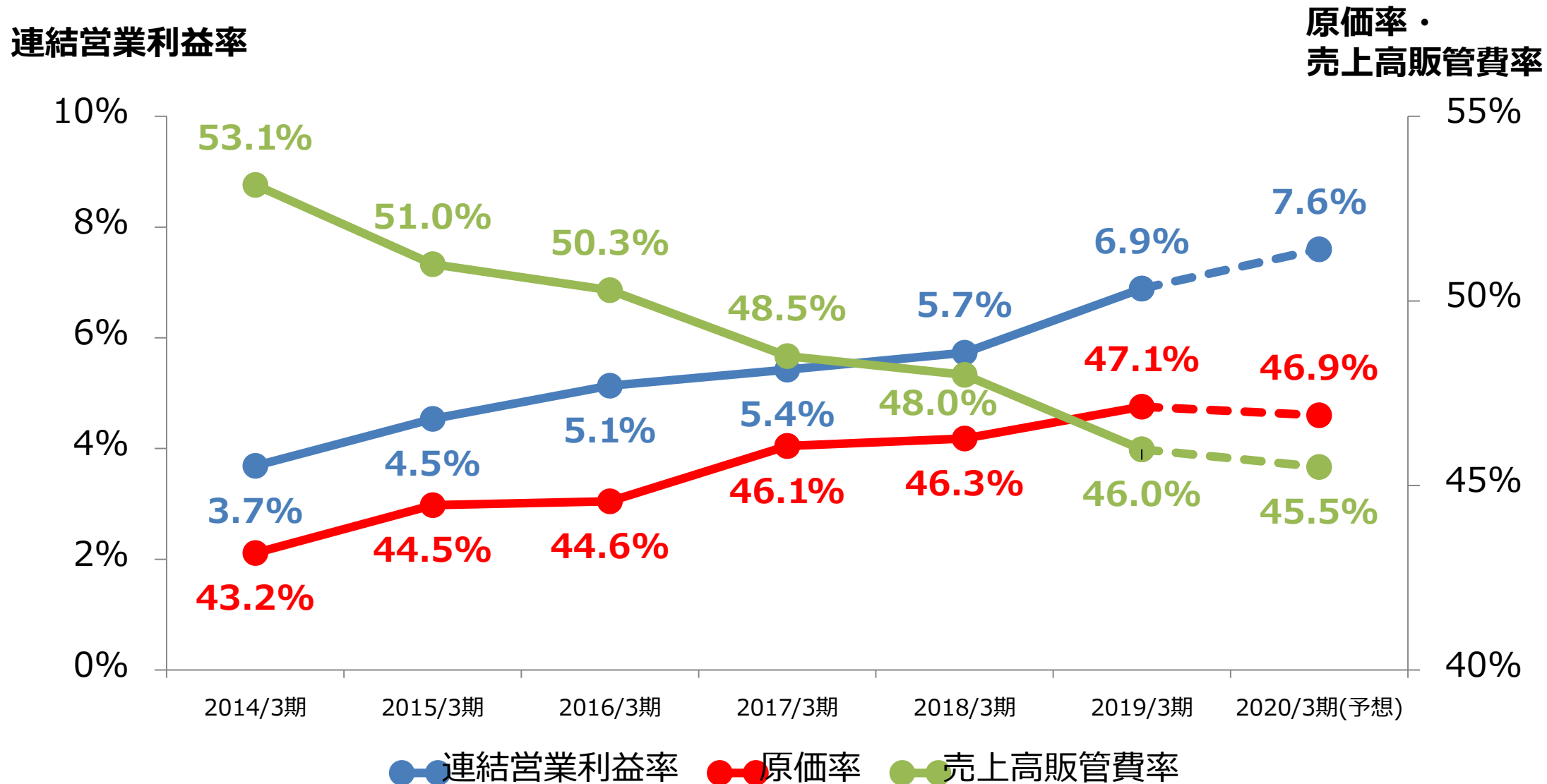
Appendix



連結売上高・連結営業利益推移

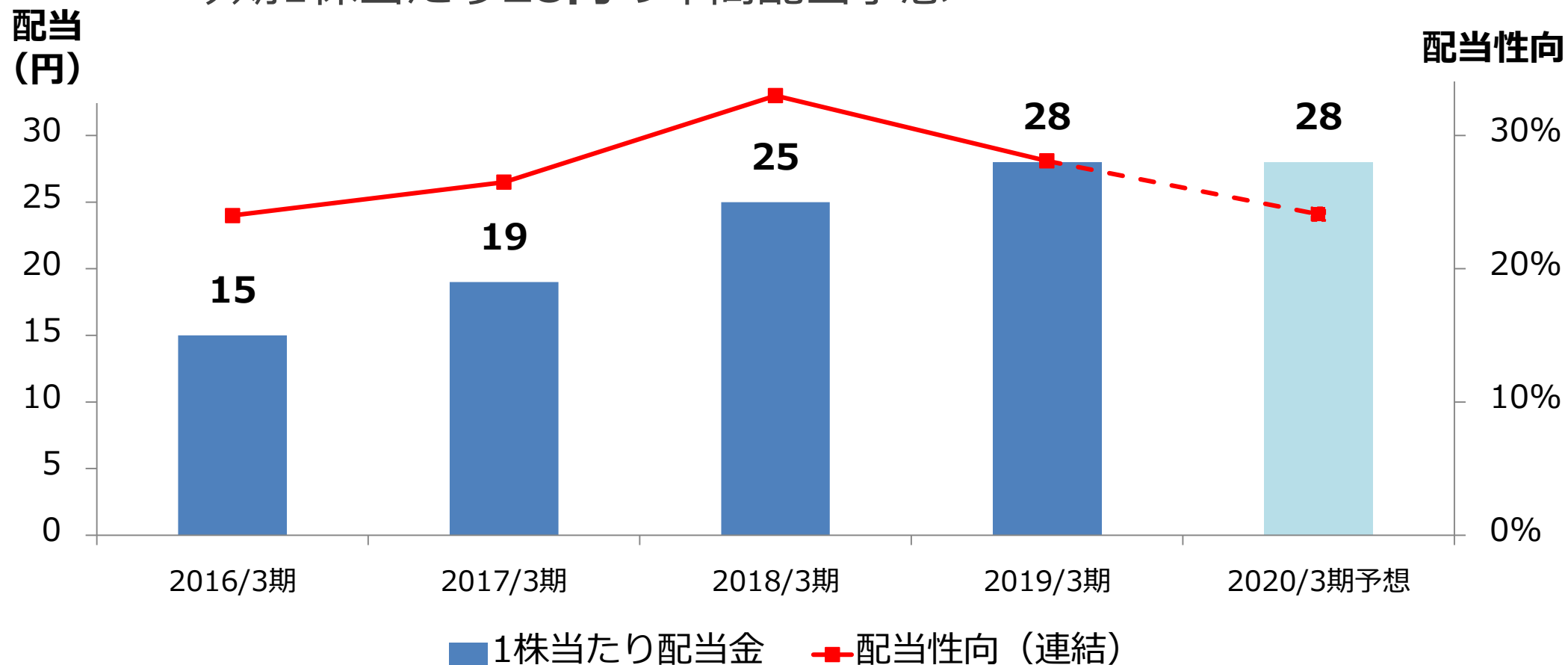


原価率・売上高販管費率・連結営業利益率推移



配当政策

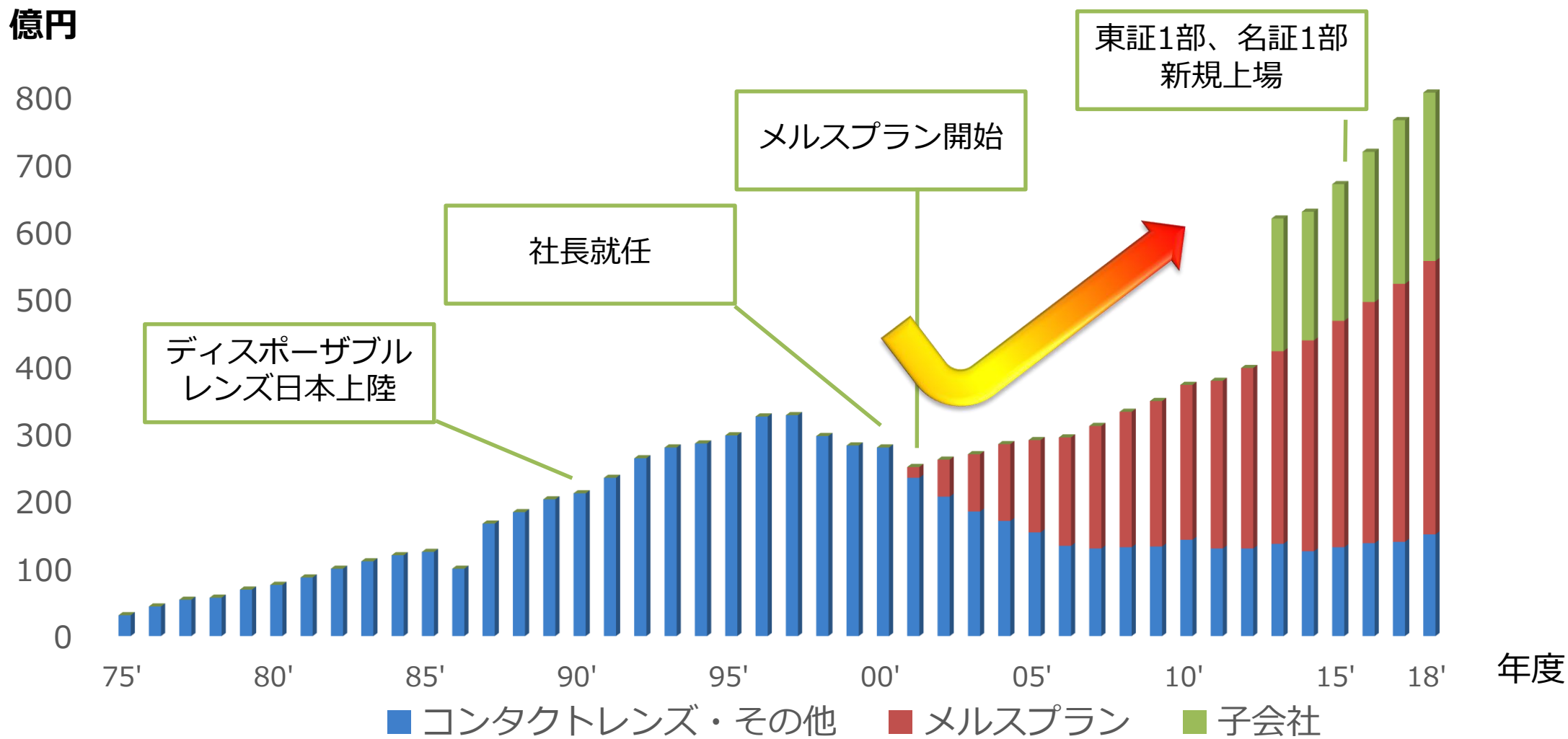
✓ 今期1株当たり**28円**の年間配当予想



※配当金は2016年3月期の期初に株式分割されたと仮定して計算しております。

売上高の推移

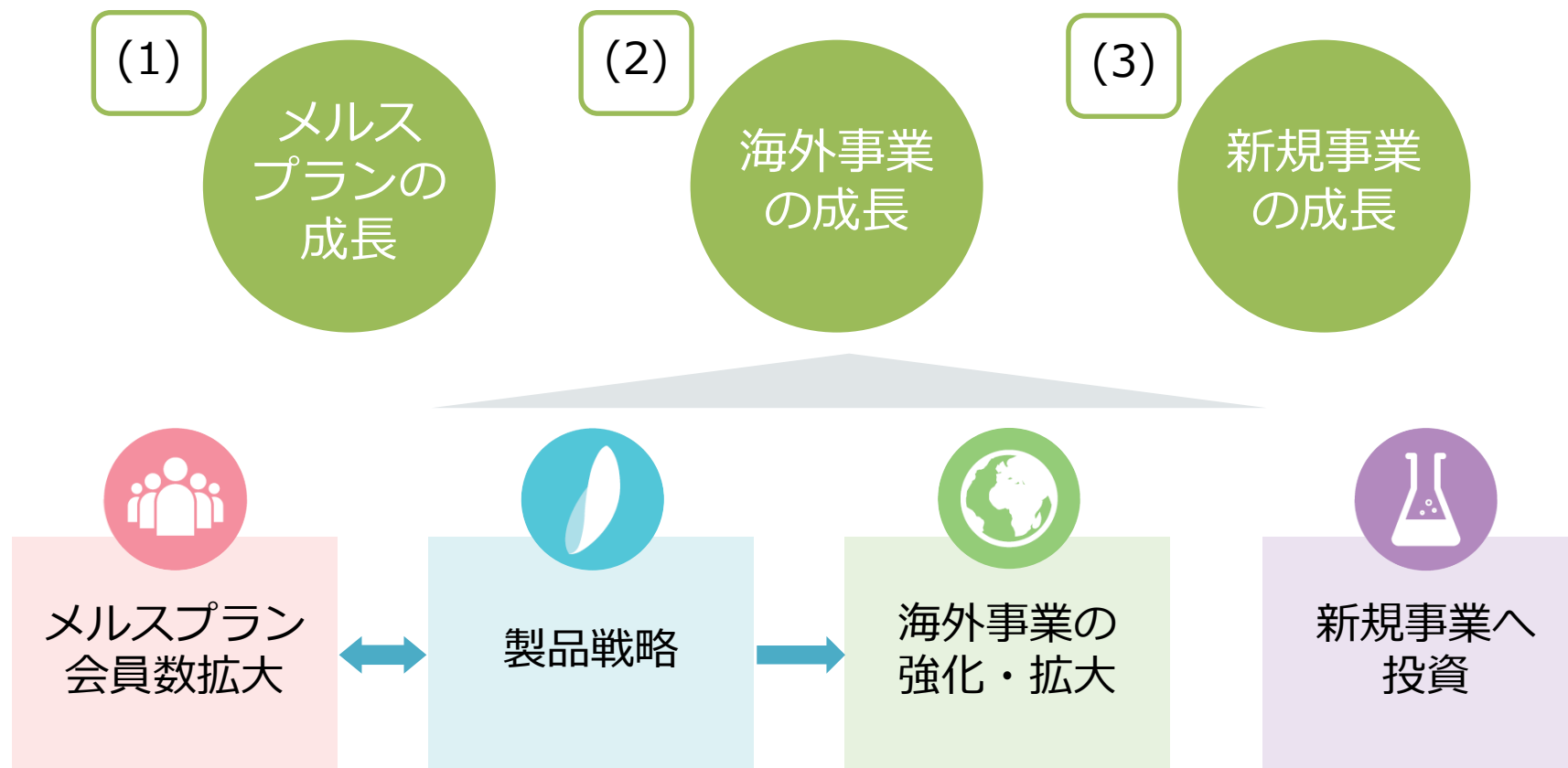
✓ メルスプラン開始以来、17年連続の売上伸長



*2013年度から連結売上高

中期計画 Vision2020

売上高1,000億円、営業利益率10%の実現へ



Vision2020 : 2021年3月期の達成目標



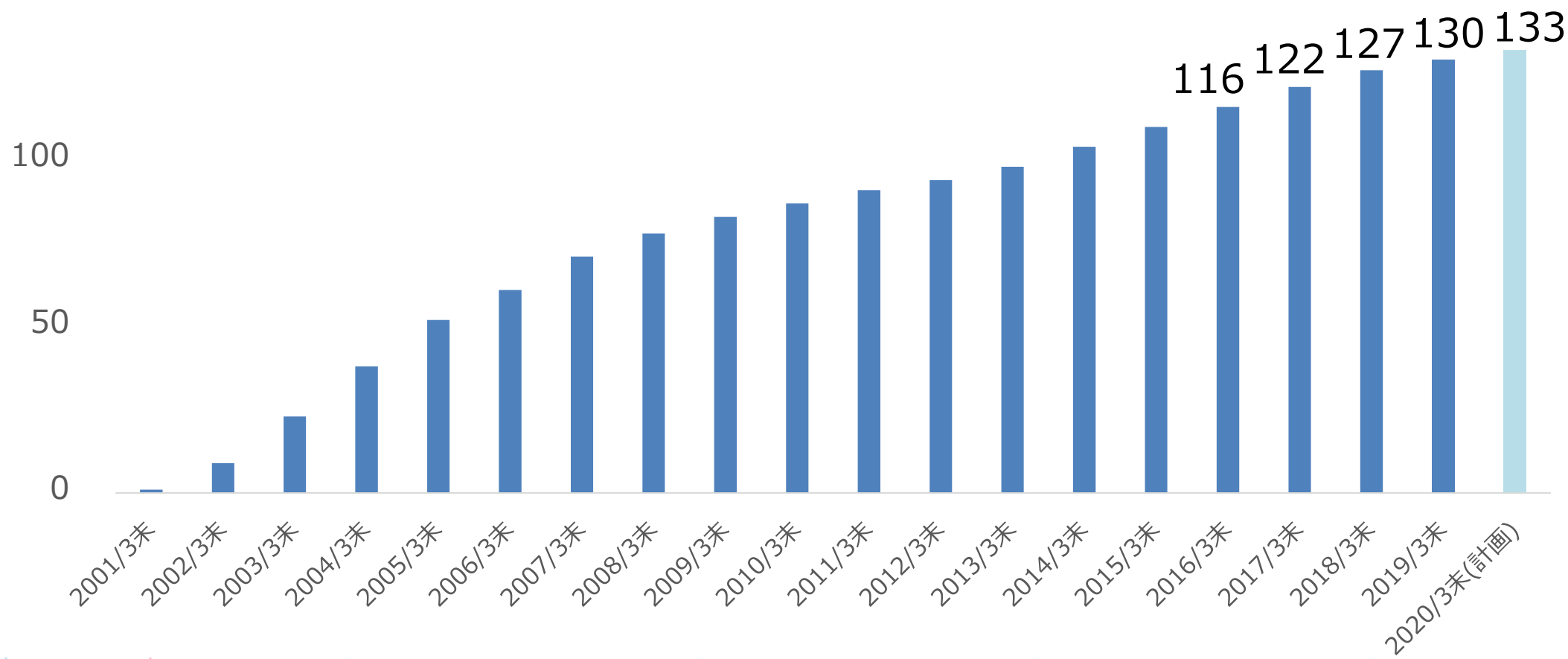
(1)メルスプラン累積会員数推移

✓ 2020年3月末時点 会員数目標 **133万人**

年平均成長率 3.5%
(2016年3月期～2020年3月期)

万人

メルスプラン累積会員数



(1)国内販売チャネル

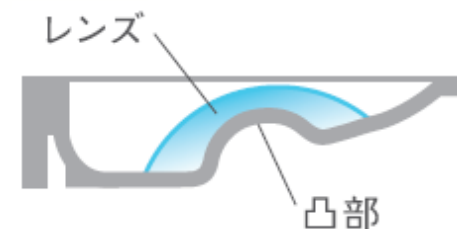
✓ メルスプラン推進のシナジー効果へ

 Menicon Miru  Miru⁺	49店舗
 Ace Contact	78店舗
 Fuji Contact	13店舗
 City Contact	19店舗
グループ合計	159店舗
メルスプラン加盟施設	1,527店舗
メルスプラン店舗合計	1,686店舗

(2)海外販路の拡大

- ✓ 「1DAYメニコン プレミオ」の
海外向けブランド『Miru 1day UpSide』発売

SMART TOUCH



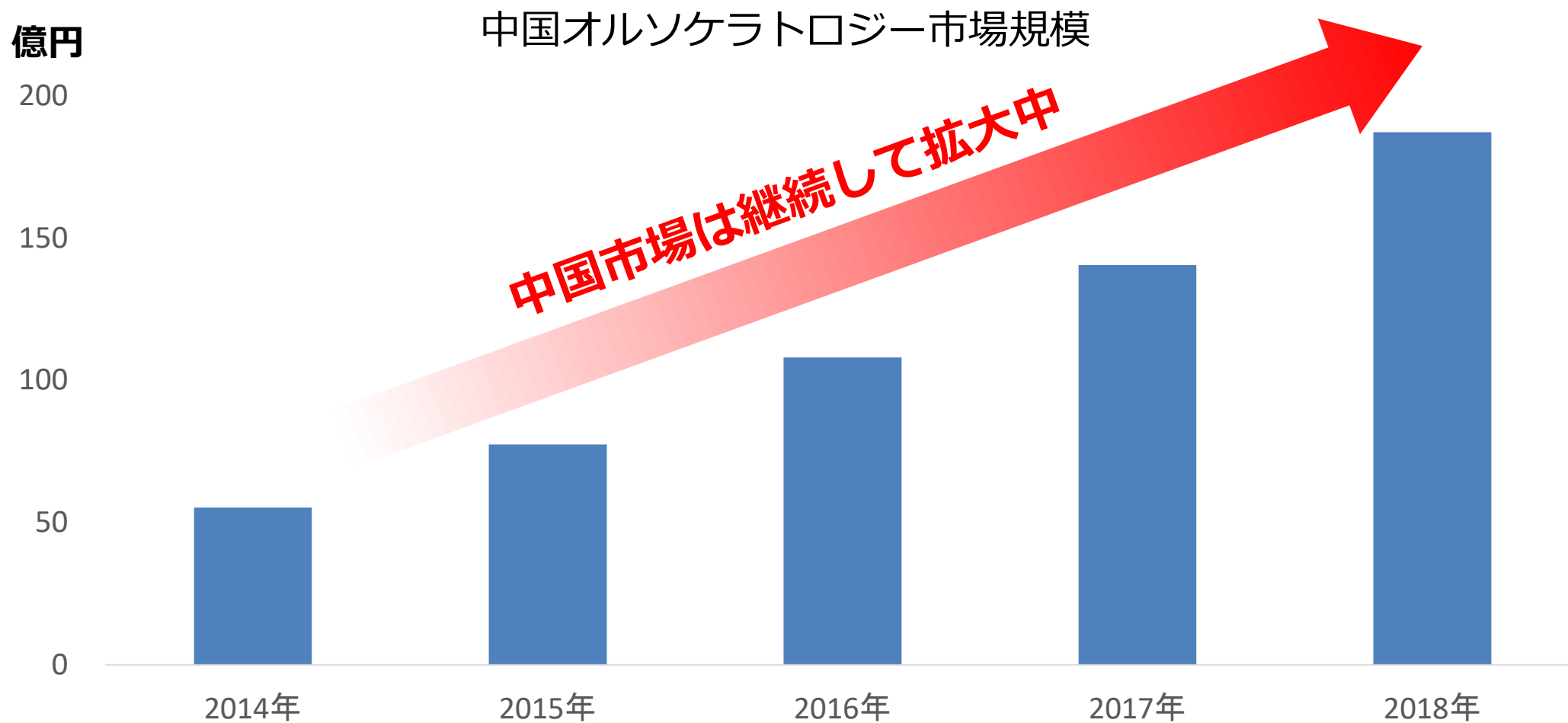
たったの3STEP!



- ✓ 欧州を中心とした世界的な量販店へのプライベートブランド商品提供

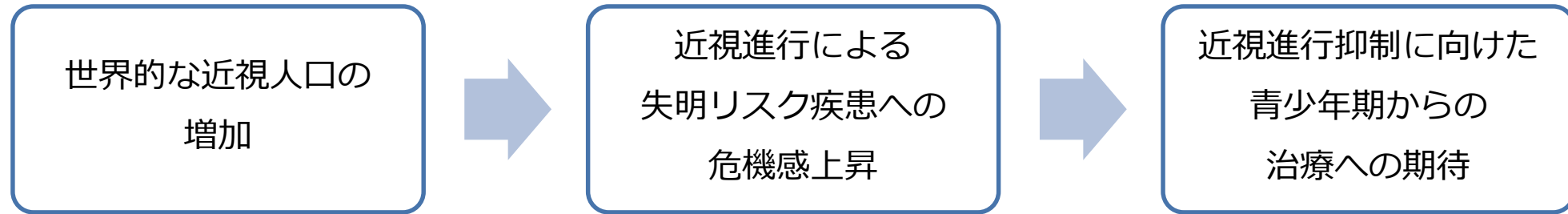
(2)海外事業 中国

✓ オルソケラトロジーレンズ市場の成長



(2) 近視進行抑制研究への取り組み

✓ 近視進行抑制研究について



メニコン：コンタクトレンズ（オルソケラトロジーレンズ）を活用した近視進行抑制研究に着手

✓ 中国でのオルソケラトロジーの拡大

- ・ 中国における5歳以上近視人口：4.5億人（2012年）

※北京大学中国健康研究発展センター「国民健康視力報告」より

- ・ オルソケラトロジーレンズによる近視進行抑制研究が注目されている

(2) 近視進行抑制研究への取り組み

- ✓ 近視進行抑制用オルソケラトロジーレンズCEマーク認証を取得

「Menicon Bloom Night（メニコンブルームナイト）」



Menicon
BLOOM™

- ✓ オランダから販売を開始し、順次、欧州を中心に販売を拡大予定

※CEマークとは、EU加盟国で販売される指定の製品が、安全基準（使用者・消費者の健康及び安全を保護するための条件）を満たすことを証明するマークです。

※日本国内においては本製品の承認を取得しておりません。国内では、角膜矯正用オルソケラトロジーレンズ「メニコンオルソK」を販売しております。メニコンオルソKはMenicon Bloom Nightとは異なる製品であり、かつ近視進行抑制の承認も取得しておりません。



(3)新規事業

- ✓ メニコンの中で培った技術やノウハウを他の分野に応用
- ✓ コンタクトレンズ事業から派生・関連分野で展開



動物医療



環境バイオ



ライフサイエンス



アイケア

億円

40

20

0

2016/3期

2017/3期

2018/3期

2019/3期

2021/3期(目標)

その他売上高

売上高倍増へ

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2019年8月8日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問合せ先

株式会社メニコン 財務 & IR 部

TEL：052-935-1646

E-mail：menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company

